

# 『リネゾリド投与開始前情報を用いた血小板低下リスク層別化の探索的検討』

## 【目的】

リネゾリドは感染症に対して使用される抗菌薬ですが、副作用として血液の成分である血小板が減少することがあります。血小板が減少すると出血しやすくなる可能性があるため、血小板減少のリスクを早期に把握することが重要です。本研究では、過去にリネゾリドを使用した患者さんのリネゾリド治療開始前の身体情報や血液検査値などと血小板減少との関連を調査し、血小板減少を起こしやすい患者さんの特徴を明らかにすることを目的としています。本研究により、より安全な薬物治療や適切なモニタリング方法につながることを期待されます。

## 【期間】

2026年5月25日～2026年12月31日

## 【方法】

＜対象となる患者さん＞

2019年1月1日から2025年12月31日までに当院でリネゾリドを投与された患者さん

＜研究に用いる試料・情報の種類＞

試料：無い

情報：患者背景（年齢・性別・体重）、生化学検査（血清クレアチニン値等） 等

## ◎研究への参加について

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、遠慮なく研究責任者にお伝えください。たとえお断りになっても今後の治療において不利益を受けることはありません。

この研究について、心配なことや、わからないことがあれば、いつでも遠慮なく下記連絡先までお問い合わせください。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産権の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター

〒573-8511 大阪府枚方市星丘 4-8-1

TEL (072) 840-2641 (代)

所属・職名 薬剤部 ・ 主任薬剤師

研究責任者 奥田 直之